

令和2年度 学校評価報告書 (目標設定 実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①共通教科の基礎学力の定着を図るとともに、学習内容を精選し、多様な進路選択に対応できる学力の向上を図る。</p> <p>②言語活動の充実を図り、生徒の学習意欲を引き出すとともに、達成感を持たせ、主体的に学ぶ姿勢や態度を養い、自信と自己肯定感を育む。</p>	<p>①基礎学力の定着と生徒の進路実現に結び付く教育課程の計画的な実施を図る。</p> <p>②わかる授業を実践し、生徒の学習意欲と主体的に学ぶ姿勢を高め、自己肯定感を育む。</p>	<p>①生徒の進路希望や実態を把握しながら見直しを図るとともに、生徒のニーズや実態に則した教育課程の研究を進める。</p> <p>②主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る。 ②カリキュラム・マネジメントの視点からの授業づくりを工夫するとともに、地域の学校外の機関や県立高校生学習活動コンソーシアムを活用した授業づくりを推進する。</p>	<p>①生徒の進路希望や実態に則した教育課程の見直しが図れたか。</p> <p>②生徒による授業評価の各項目の評価が向上したか。(前年度比) ②複数の教科等の連携を図りながら授業をつくることのできたか。また、学校外の機関を活用した授業づくりができたか。</p>
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>①生徒の課題に応じた知識を身に付けさせ、個に応じた組織的な指導体制を充実させる。</p> <p>②ビジネスマナー教育を大きな柱とし、基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校行事や部活動を通して、社会で活躍できる健全な人材を育成する。</p>	<p>①頭髪・服装等の身だしなみを整え、正しい服装で登校ができるように指導を継続する。積極的な挨拶を実践する。</p> <p>②日常の学校生活だけでなく、学校行事や部活動を活性化させ、それらの活動を通して基本的な生活習慣やマナーを身に付けさせる。</p>	<p>①朝の登校指導や交通安全教室を行い、頭髪・服装指導の実践により正しい服装への定着や自転車の乗り方を指導し、安全な登校を行う。</p> <p>②生徒が自主的・自発的に活動できる環境・体制の構築を全職員で目指す。</p>	<p>①生徒の実態に合わせた指導が行えたか。また、遅刻の回数や頭髪指導件数を減らし、自転車による事故やトラブルを回避することができたか。</p> <p>②学校行事後のアンケート結果から、生徒の充実感・満足が高まったと読み取れるか。部活動加入率及び継続率を保持、向上できたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①確かな勤労観や職業観を身に付けさせるため、成長段階に応じた継続性のあるキャリア教育を推進する。</p> <p>②生徒の希望する進路を実現するため、教科指導と連携した進路指導の充実を図る。</p>	<p>①確かな職業観や勤労観を養うため、成長段階を踏まえたキャリア教育を実践する。</p> <p>②各科それぞれ生徒のニーズに応じた充実した学びと進路実現を目指す。</p>	<p>①ICTの活用を踏まえた早期の情報提供や説明会、外部講師の活用などを通して、生徒・保護者の進路意識の啓発を図る。</p> <p>②生徒の希望に応じて進路関係行事を計画的に実施し、生徒に振り返りの機会を設けキャリアプランニング能力を育成する。</p>	<p>①説明会の満足度(生徒・保護者)はどうであったか。 ①情報の獲得や進路意識・職業意識の向上が見られたか。 ②希望する上級学校や就職先に進むことができたか。</p>
4	地域等との協働	<p>①地域との相互交流を進め、地域に根ざした学校づくりを推進する。</p> <p>②様々な機会を活用し、広報活動の充実を図り、地域や近隣小中学校への情報発信に努める。</p>	<p>①地域のイベントや行事ごとなどには積極的に参加をし、地域に根差した学校作りを行っていく。</p> <p>②学校説明会・中学校訪問など様々な機会を活用し、積極的に広報活動を展開する。本校ならではの取り組みや特色について、情報発信を充実させる。</p>	<p>①清掃ボランティアや公開講座だけでなく、他にも地域との交流機会を増やしていく。</p> <p>②学校説明会・中学校訪問、及び地域連携事業の展開と広報活動を改善し、HPを含めたPR活動の充実を図る。出張授業や訪問しての説明会などを今まで以上に積極的に実施する。 ②コミュニティ・スクールでの意見を、生徒が充実した学校生活を送れるよう反映させていく。</p>	<p>①今まで参加したことがないイベントや行事に参加交流することができたか。</p> <p>②学校説明会・及び地域連携事業の参加率は上がったか(前年度比)。出張授業や訪問しての説明会の回数は増えたのか。(前年との比較)また、入学志願者数に反映されたか。 ②コミュニティ・スクールが円滑に進行し、意見が生徒の学校生活などに反映されているか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①学校周辺の環境に配慮した災害への安全対策を一層強化させる体制整備を推進する。</p> <p>②事故不祥事を起こさない、風通しの良い職場環境を整備するとともに、働き方改革を進め、職員・生徒が夢を持ち、夢の実現のため生き生きと活動できる学校づくりを推進する。</p>	<p>①地域と連携した防災訓練を実施し、地域全体で連携した安全な環境づくりに取り組む。</p> <p>②働き方改革を推進し、普段から職員間のコミュニケーションの充実を図り、未然に事故・不祥事を防ぐことのできる風通しのよい職場環境の構築に努める。</p>	<p>①DIG訓練や津波合同避難訓練をとおして、地域や地域と連携し、危険に対する理解を深め、災害発生時・発生後の対応を身に付ける。</p> <p>②組織的な取組で業務の円滑化を図り、事故不祥事の未然防止に向けた研修実施や互いに声を掛け合う職場環境づくりに努める。</p>	<p>①DIG訓練や避難訓練により学校内外の環境について知ることができたか。また、災害時の対処方法や危険に対する理解が深まったか。</p> <p>②組織的に業務に取り組み、職員・全校生徒が情報を共有できたか。また、事故不祥事を未然の防止できたか。</p>